

-がんと闘いに終止符を打つ- 『がんゲノム医療フォーラム2016』

日時： 2016年12月27日（火）

事前申し込み不要
参加費無料

開場：12：30 / 開演：13：00～15：00

会場：北海道がんセンター 管理棟3階 大講堂

◆ 開催は国立がん研究センター（東京都）ですが、会場の様子が当院にも配信されます

がん対策基本法の改正（12月9日成立）を受けて、厚生労働省、国立がん研究センター及び国会がん患者と家族の会の共催で、「がんと闘いに終止符を打つ『がんゲノム医療フォーラム2016』」を開催します。

今、ゲノム情報の活用によって、臓器別のがん医療から一人ひとりのゲノム情報に応じたがん医療へパラダイムシフトが起きようとしています。タレントの山田邦子さんらをお招きして、「がん治療、ゲノム医療にかける思い」と題したシンポジウムを開催します。

会の締めくくりには、塩崎大臣が「がんと闘いに終止符を打つ」という目標に向かって、がんゲノム医療の着実な推進に向けた決意を表明します。会場の様子は、全国15箇所のサテライト会場にも中継され、全国のがん患者、ご家族、医療関係者を含めた皆様に向けて、発信されます。

プログラム

- (1) 映像 「これまでの成果、これからへの期待」
- (2) 基調講演 「がん医療革命～がんゲノム医療の登場～」
国立がん研究センター理事長 中釜 斉氏
- (3) パネルディスカッション 「がん医療、ゲノム医療にかける思い」
ファシリテーター：国立がん研究センター中央病院病院長 西田 俊朗氏
パネリスト：厚生労働省がん対策推進協議会会長 門田守人氏
国立がん研究センター研究所長 間野博行氏、
一般社団法人全国がん患者団体連合会理事長 天野慎介氏
タレント 山田邦子氏
厚生労働省大臣官房審議官 宮崎雅則氏
- (4) 「今後への期待」（がん患者、家族代表）
- (5) 「がんゲノム医療推進への決意」（厚生労働大臣）

会場案内



国立病院機構 北海道がんセンター
〒003-0804 札幌市白石区菊水4条2丁目3-54

札幌市営地下鉄 東西線「菊水駅」下車 3番出口より徒歩3分

お問い合わせ先

株式会社メディカル東友 コンベンション事業部
Tel 046-220-1705（平日9時～17時）E-mail forum@mtoyo.jp

主催：厚生労働省/国立研究開発法人がん研究センター/国会がん患者と家族の会